

作業車両にトラック追突 3人死傷

2014年2月26日(水)6時26分

25日午後5時20分ごろ、茨城県の北関東自動車道で道路整備中の作業車両にトラックが追突し、3人が死傷した。この事故で、トラックに乗っていた男性3人のうち、1人が死亡し、2人が軽傷を負った。警察は、事故原因をくわしく調べている。

中間点呼時の安全指示の徹底

先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす

雪山からの飛び出し注意！
脇道から乗用車が出てくるかも知れません！

荷台からの転落に注意！

一番多い違反⇒前方不注意（わき見・漫然運転）⇒追突事故のおもな原因

2時間ごとに、15分休憩

交差点 「右左確認／よ～し！」

◆スリップ事故注意！◆峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意（踏切手前も）

気を取られ、気付くのが遅れ、追突
事故処理帰りパトカーが、信号待ちのバスに追突

2014年2月22日(土)15時19分

22日午前7時半ごろ、神戸市の市道交差点で、兵庫県警のミニパトカーが、信号待ちをしていた市バスに追突。いずれも車体の一部がへこむなどしたが、市バスの男性運転手（56）と乗客の女性2人、パトカーの男性巡查部長（54）と男性巡查（19）にけがはなかった。乗客2人は代替バスに乗り換えた。パトカーは交通事故の処理を終え、近くの交番に向かう途中だった。現場は見通しの良い片側2車線の直線道路。巡查部長は「近くの広場で開かれていたイベントに気を取られ、バスの停車に気づくのが遅れた」と話している。

トラックがからむ事故2件、2人死亡

2014年2月24日(月)16時22分

24日、兵庫県内の自動車専用道路などでトラックなど3台が絡む事故が2件相次ぎ、2人が死亡した。

横転した中型トラックに別の中型トラックが追突。この事故のはずみで高速道路上にいた会社員の男性（22）が死亡、追突したトラックの運転手は軽傷の模様。警察は、男性が事故処理をしていたところ、事故に巻き込まれた可能性があるともみている。

一方、大型トラック3台が絡む事故があった。この事故で追突されたトラックの運転手が車とガードレールの間に挟まれて死亡、追突したトラックの運転手も重傷。

桜剪定中9m落下、アルバイト男性死亡

2014年2月25日(火)9時50分

24日午前10時55分ごろ、弘前市で桜を剪定（せんてい）するため、木に登っていたアルバイト作業員の男性（42）が高さ9mの枝から落下。午後0時32分、胸部外傷による失血性ショックで死亡した。男性はヘルメットをかぶり、命綱を持っていたが、木に登っている途中だったため、使っていなかった。男性ははしごを使わずに直接木に登っていたという。今後の作業について「マニュアルは常に周知徹底しているが、作業の手順を再度確認したい」と語った。